

令和5年度に実施したJIAM海外研修

多様な主体を活かす地域経営 ～全米の最も住みたい街から学ぶ～

令和5年8月22日（火）～令和5年9月4日（月）

＜訪問都市＞

アメリカ合衆国（シアトル、ポートランド）

＜同行講師＞

京都府立大学公共政策学部 教授・博士 川勝 健志 氏

＜研修テーマ＞ 自治体経営、まちづくり、NPO



ポートランド州立大学



シアトル交通局

欧州から学ぶ持続可能なまちづくり

令和5年9月2日（土）～令和5年9月15日（金）

＜訪問都市＞

ドイツ（フランクフルト、ハイデルベルク等）、デンマーク（コペンハーゲン）、スウェーデン（イエーテボリ等）

＜同行講師＞

龍谷大学政策学部政策学科 教授・博士 服部 圭郎 氏

＜研修テーマ＞ 環境、公共交通、都市政策、まちづくり



ニーダーラート（ドイツ）



デンマーク健康センター

自治体の海外戦略

～活力あるアジアとの地域間交流促進～

令和5年8月16日（水）～令和5年8月26日（土）

＜訪問都市＞

シンガポール、インドネシア（ジャカルタ、ブカシ）

＜同行講師＞

明治大学経営学部公共経営学科 教授・博士 菊地 端夫 氏

＜研修テーマ＞ インバウンド、販路開拓、地域間交流

※一般財団法人自治体国際化協会 共催



住宅開発庁（シンガポール）



ブカシ市役所（インドネシア）

海外研修で、どこに行くのか、何を見るのか。

それだけでは研修ではないと、JIAMは考えます。海外研修で見たこと、知ったこと、感じたことから、受講者がそれぞれの自治体に向けて政策提案ができることを目的として、JIAMは海外研修を企画、実施しています。

【国内研修】

JIAMの海外研修は、国内研修からスタートします。

訪問地の国政、行政、地方自治、文化の概要や、研修テーマに関する訪問先の国を含めた国内外の取組状況等について、それぞれ専門の講師からお話を伺い、海外研修に向けた知識整理を行います。

具体的にはグループワークで訪問先の事前調査を行い、受講者の所属自治体の状況や、受講者自身の業務やこれまでの経験から導かれた課題や疑問を整理し、訪問先での調査の準備を行いますので、この国内研修の期間で、個々の受講者の力を発揮しやすくとともに、全受講者の力を結集することで海外研修に備えています。

【同行講師】

JIAM海外研修では、研修テーマを専門とする同行講師に、国内研修から指導をいただきます。

同行講師による国内・海外での一貫した指導により、調査の目的や受講者各々の課題を明確にして海外研修に取り組むことができます。また、研修中に新たに生まれた疑問などにも現場で対応し

<ポートランド調査先紹介>

Portland Office of Community and Civic Life

住民の意見をいかに吸い上げ、施策に繋げていくかということについて受講者から多く質疑応答されました。

住民を巻き込むことの重要性について理解を深めることや、住民とのかわり方を再考するための良いきっかけとなりました。



<スウェーデン調査先紹介>

Augustenburg Eco-City

水害対策として雨水の集積と屋根の緑化、温暖化対策として樹木の活用を推進し、住民にも重要性を啓発しており、2014年の大洪水ではこの地区だけ被害を免れ、優良なまちづくりとして国連より表彰されました。気候変動やいろんな年代・経済レベルの住民に対応した持続可能なまちづくりのシステムについて学ぶことができました。



<インドネシア調査先紹介>

JNTO（日本政府観光局）ジャカルタ事務所・Japan Travel Fair2023

JNTOからは、国民の9割をムスリムの方が占める現地の特徴、海外旅行市場概況、日本への関心内容、効果的なプロモーション方法について話を聞きました。Japan Travel Fair では、四季のある日本の美しい景色を紹介するなど、訪日旅行へ興味を惹く工夫が凝らされており、地元での新たなプロモーションを考える気づきの多い調査となりました。



て頂くことで、速やかな理解、問題解決につながります。

【海外研修中のふりかえり講義】

JIAMの海外研修での調査先は、十数カ所になります。毎日、様々な機関、関係者、テーマの話聞くため、得た情報や知識、感じたことの整理を早い段階で行うことが必要になります。このため、同行講師の指導によるふりかえりの時間を定期的に設けています。受講者同士での意見交換と講師からの補足講義で、海外研修中の学びの定着やブラッシュアップができています。

【海外研修レポート】

JIAM海外研修の仕上げは、研修後に、それぞれの自治体に向けた政策提案レポートを提出いただくことです。

研修中に学んでいただいたことに加えて、自治体の現状や課題の再確認、再調査を行い、政策提案にまとめるという作業は、とても手間がかかるものですが、提出されたレポートからは、海外研修での学びを形にしたいという各受講者のパワーが感じられます。

次のページから、海外研修レポートを掲載しております。

どこに行ったのか、何をみてきたのかではなく、JIAM海外研修では何を学ぶことができるのか、その学びから自治体職員の皆様はどのような力を発揮されるのかを御理解いただけたと思います。